



歴史書に没頭するのも、  
メカに夢中になるのも、  
すべて私のくしろぎタイムです。

合資会社亀兵商店 代表社員専務  
仙台商工会議所1号議員・青年部 会長

かめだ おさむ  
亀田 治 氏

昭和35年11月17日生 O型 仙台市出身

東北学院大学経済学部経済学科を卒業後、昭和五十八年、(資)亀兵商店に入社。同社は文久元年(一八六二年)から代々、味噌・醤油の醸造を営んできた老舗である。「大きなメーカーのように、たくさん量を造ることは出来ませんが、その代わり人一倍丁寧に手をかけて味噌・醤油を育てています」と話す亀田さん。この歴史ある老舗を六代目として引き継ぐことになる。

今年度より当所青年部の会長に就任し、ますます多忙を極める毎日になることが予測されるが、「時間はつくるもの、と先輩たちによく言われましたが、これがなかなか難しいんですよ」と笑う。現在、奥様と、高校二年、中学二年になる二人の息子さんと四人暮らし。

好きな言葉は「気概」。

歴史書がお好きと伺いましたが。

本は乱読の域に達しています。歴史小説が好きで、高校時代には司馬遼太郎にはまって、『坂の上の雲』を全巻そろえてみたり、「一年間に百冊読んだよ」と威張ったりしていたものです。

よく息子たちと本屋さん巡りをするんですよ。冗談を言い合いながら、ゆつくり三時間くらい掛けて、街中の本屋さんを歩いて回るのですが、何軒回ってもそれぞれの楽しみ方ができるので飽きませんね。



最近、小学生も見学に来れるという工場にて

最近読んで面白かったのは、唐の歴史書で『大唐帝国』というもの。初代皇帝の李淵から二代目李世民へのバトンタッチの仕方がどうだったのだろうかと興味を持ちまして。とはいえ、だいたい人前であいさつをする時など、中国の故事を引用すると、なんとなく箔がつくといいますが、偉そうに聞こえるでしょう。そのネタ作りにもなるから読んでいいといってもいいのかも知れませんが（笑）。

歴史書の魅力とは？

以前、ホイジンガの『中世の秋』という本を読んだのですが、その時、改

めて歴史書の魅力を実感しました。政治構造だけでなく、その下で当時の民衆がどう暮らしていたかという歴史、そういうものがとても面白かったんですね。歴史というのは人の営みのストーリーだと思っんです。生きて死んで、食べて、恋をして、殺して殺されてという、いろんなストーリーの積み上げなんですよね。小説家はそういった歴史のある断片しか書くことはできないわけですが、自分のイマジネーションをフルに働かせて読むと、何倍にも世界が広がっていく。偉そうに言うけど、歴史書の魅力とは、こういったことになると思います。

その他にも、「趣味をたくさんお持ちとか。」

興味を持ったことは、すぐにやってみる性分なんです。それで昔は写真が趣味という時期もありました。今でも写真を撮るのは好きですが、何をどう撮るか、ということよりも、メカニックなものも好きで、つい道具に凝ってしまうんです。実はパソコンを自作するのも好きで、現在、会社で使っているパソコンはすべて私が自分で組み立てたものです。組み立てるといって難しいと聞かせるかもしれませんが、プラモデルを作る人なら誰でもできますし、パソコンが単なるブラックボックスじゃなくなって、パソコンが身近になるというメリットがあるんですよ。

また昨年の十一月には、友人と共催で、東京の著名なテーブルコーディネート、音楽とスローフード、そしてワインを楽しむイベントを開催したんです。六十人ほどが集まってくれました。味噌を使った洋風の料理をお出ししたのですが、味噌はできるまでに半年から一年かかる、まさにスローフードなんです。イベントの収支としてはまあまあという程度でしたが、仙台味噌をいろんな形でアピールするイベントをこれからも続けていきたいですね。

今年度の当所青年部会長に

就任されましたが、抱負をひと言。

今、考えているのは仙台にワクワク、ドキドキする街にするエッセンスを注入したいということ。「中庸の徳」という言葉がありますが、伊達藩の時代から、仙台人は何に関してもほどほどで、ある程度恵まれた環境にいる分、少々ハングリーさに欠けていると思います。私は仙台が大好きなんです。だからもう少し、もうちょっといい街に、と思う気持ちが一歩強いのかも知れませんが、この仙台が、みんなが胸を張って、「仙台には、こんな面白いものもあるし、こんなワクワクするようなスポットもあって、とてもいい街だよ」と自慢できる、活気のあるいい街にしたいと思っています。

# 街

やさしい気持で暮らせるように.....

たくさんの方が集まり、働き、笑い、泣き、そして暮らしてゆく空間、『街』...。そこで人々が明るく、健康に、そして何よりやさしい気持で暮らせるように、快適な都市環境をつくって行かなくては...。私たちはそう考えています。私たちは青葉環境保全です。

——より良い環境をめざす——

## AOBA 青葉環境保全

本社 / 仙台市若林区蒲町19-1      電話(022)286-3161(代)